

令和2年5月31日

各位

一般社団法人
木の総合文化・ウッドレガシー推進協議会
代表理事会長 原口 博光

拝啓 時下ますますご清祥にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のご高配を賜り、心から厚く感謝申し上げます。

昨年来、皆様のご協力とご支援を賜り取り組んでまいりました、「ワールド・ウッド・デー2020 東京～ウッドレガシー木の総合文化展」が新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止の止むなきに至りました。

関係者の皆様には大変お骨折りを頂きながらご迷惑をおかけいたし申し訳ありません。

さて、当展示会は当初から、別会計にて対応いたしました。

出展者の申込代金として、お支払い頂いた小間代金を全額返済することによって、当清算業務は終了致しました事ご報告いたします。

尚、2020年、当該協議会本会計の収支決算報告書（案）をご送付申し上げます。

本来、定時総会を開催し、ご報告、ご審議を行う所、新型コロナウイルス感染拡大に伴う懸念から中止することになりました。

当該協議会は森林・林業・木材加工の成長産業化に向け、クリーンウッド法等による持続可能な、森林経営と木材利用－「伐採・利用・植林」－を繰り返し再生可能資源である木材の需要拡大を図り、子孫に豊かな環境という自然の富を残し、循環型社会の構築と地球温暖化防止と国土強靱化への一助とすべく努力いたします。

地球環境規模に於いて、環境主体の視点で「木材」はLCA評価が最も低いと報告されています。

「SDGs17項目」や「ESG」に於いて、「木の総合文化・ウッドレガシー」の発信は21世紀の最重要事であります。

今後共、変らぬご指導とご支援のほどお願い申し上げます。

敬具